



議会だより



市議会
ホームページ

発行 鎌ヶ谷市議会
 編集 議会だより編集委員会
 〒273-0195
 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷二丁目6番1号
 電話 047(445)1191 (直通)
 FAX 047(445)2053

URL <https://www.city.kamagaya.chiba.jp/gikai/index.html>



第50回鎌ヶ谷市民まつりが開催され、記念事業として阿波踊りが行われました (10月12日)

9月会議

**令和5年度一般会計を
はじめとする5会計の
決算認定議案を認定し
ました**

決算認定議案は、9人の委員で構成する決算審査特別委員会で審査し、本会議において、委員長から審査の経過と結果の報告を行った後、すべて認定しました。

一般会計決算額は、歳入約442億4千万円、歳出約422億2千万円となり、歳入歳出とも前年度より増となりました。主な要因は、歳入では財産収入や繰入金などの増、歳出では電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金、東部児童センター建設工事などの増によるものです。

今会議では、決算認定議案を含め、市長から提出された議案等25件、議員から提出した発議案1件及び団体から提出された陳情2件について審議しました。

(審議の結果等は4面に掲載)

国に意見書を提出しました

義務教育費国庫負担制度の堅持等に関する意見書(教育福祉常任委員会の発議)を可決し、国の関係機関に提出しました。

内容は、将来を担う子どもたちの健全育成のためには、豊かな教育を実現させるとともに、教育環境の一層の整備を進める必要があることから、義務教育費国庫負担制度の堅持と必要な教育予算の確保を要望するものです。

9月会議日程

9月6日(金)開議	会議期間の決定
8日(日)お知らせ号発行	議案の提案説明
11日(水)議案に対する質疑	議案の提案説明
12日(木)総務企画常任委員会	議案の提案説明
都市・市民生活常任委員会	議案の提案説明
13日(金)教育福祉常任委員会	議案の提案説明
17日(火)決算審査特別委員会	議案の提案説明
18日(水)決算審査特別委員会	議案の提案説明
20日(金)一般質問	議案の提案説明
24日(火)一般質問	議案の提案説明
25日(水)一般質問	議案の提案説明
26日(木)一般質問	議案の提案説明
30日(月)委員長報告	議案の提案説明
追加議案の提出	議案の提案説明
発議案の提出	議案の提案説明
質疑・採決	議案の提案説明
散会	議案の提案説明

請願・陳情を提出される方へ

請願・陳情はどなたでも提出することができますが、定例の会議で審議を希望する場合は、議会議務局窓口へ直接提出してください。

- ・ 請願書は、議員の紹介が必要です。(※陳情書は不要)
- ・ 要旨は簡潔、明瞭に記載してください。
- ・ 内容が多岐にわたる場合は、それぞれの請願書(陳情書)に分けてください。

なお、郵送により提出された陳情は、その写しを全議員に配付しますが審議はいたしません。詳しくは議会議務局へお問い合わせください。

教育長の任命に同意

現教育長の任期満了に伴い、新たに小林修一氏を任命することに同意しました。

教育委員会委員の任命に同意

現委員の辞職及び任期満了に伴い、新たに朽木量氏と赤岩けさ子氏をそれぞれ任命することに同意しました。

市政に関する一般質問

9月会議は18人の議員が質問

市内に於ける有機フッ素化合物(PFAS等)の検出状況と今後の対策について

津久井 清 氏 議員

市内を流れる金山落周辺からPFAS等が暫定指針値50ngを超える3万5千ngが検出されましたが、PFAS等は人の健康にどのような影響がありますか。

2023年、WHO(※1)は、PFASを「発がん性の可能性がある」から「発がんの可能性がある」から「発がんの可能性が低い」へと評価を引き上げました。

道野辺小学校放課後児童クラブについて

勝 又 勝 議員

道野辺小学校放課後児童クラブでは、8月の夏休みに最も登録者数が多くなりますが、令和6年8月の登録者数の状況や、その月ほどのように運営したのか伺います。

令和6年8月の登録者数は過去最大の194人となりましたが、クラブ室に隣接の視聴覚室を借用するとともに支援員を4人増員し、実質的に3クラブ体制で運営しました。

現状の国民健康保険被保険者証の廃止までのスケジュールや利用期限を伺います。

マイナンバーカードの健康保険証明について

森 谷 宏 議員

現状の国民健康保険被保険者証の廃止までのスケジュールや利用期限を伺います。

現状の国民健康保険被保険者証の更新時期に、保険被保険者証のマイナ保険証の案内を発送し、12月2日以降、国民健康保険被保険者証が発行されなくなること、

令和6年8月29日付で千葉県知事、鎌ヶ谷市長、柏市長、白井市長の連名で海上自衛隊下総航空基地に対し原因究明のため水質調査等の依頼をしました。

令和6年8月29日付で千葉県知事、鎌ヶ谷市長、柏市長、白井市長の連名で海上自衛隊下総航空基地に対し原因究明のため水質調査等の依頼をしました。

住民の方々の飲料水の確保や血液検査等への支援も決定しています。市としても対策本部を設置し、危機感を持って取り組みます。

現在の2教室の運営では1教室あたり大幅な定員の超過が見込まれますが、その対応策を伺います。



放課後児童クラブ

また、改正法によると12月2日時点で有効なものは、最長1年間有効となりますが、本市では毎年8月に更新する国民健康保険被保険者証の有効期限を翌年7月31日として



新鎌ヶ谷駅南側について

徳野 涼 議員

新鎌ヶ谷駅南側の国有地について、市が購入を予定している理由を伺います。

まちづくりの観点から、集合住宅等ではなく、昼間人口の増加やにぎわいの創出につながる土地活用が望ましいと考え、土地の取得を目指しています。

購入後は売却せず、借地とする考えはありますか。

多様な学びを実現するための教育環境の整備について

矢崎 悟 議員

令和5年度の不登校児童生徒数は小中学校合わせ17人と多いことから、不登校児童生徒への支援の現状について伺います。

担任や相談担当教員からの連絡、家庭訪問などのきめ細かな対応をしていますが、学びの保障という観点では十分ではないことも考えられるため、空き教室なども利用して学習や生活ができる校内教育支援センターの各校配置に向けた検討を始めています。

特別支援教育を補完する外部ツールとして、生徒一人一人の特性に合った教材を提案する教育ソフトの導入が全国に拡がりつつありますが、

さらには手続をすればマイナ保険証を利用できることを周知しましたが、今後も市広報やホームページ、デジタルサイネージ等により周知します。



いじめから子供を守るための取組について

山中 優 宏 議員

「鎌ヶ谷市いじめ防止基本方針」の内容を、より実効性のあるものに改善すべきと考えます。例えば、大阪市では、いじめの隠ぺい等の非違行為を行った教師や職員に対し、懲戒処分等の厳正な対応を行うことを明記しています。

市でも、教師や職員の非違行為に対する厳しい対処を基本方針に定めるべきと考えますが、見解を伺います。

学校の教職員の多くは千葉県教育委員会が任命権者ですが、市教育委員会はこれらの教職員の職務を監督する立場として、各種研修会を通して非違行為に対する厳正な対処も含め指導を行っています。さらに、いじめに関し、組織で適正に対応するなど、市全体でいじめの抑止に努めていますが、万が一、いじめの対応で重要な初期対応の遅れなど生じてしまった場合は、市教育委員会でも教職員に個別で指導するなど、再発防止に努めています。

取組について伺います。

令和7年度から、グループホームの各事業所に利用者とその家族、地域の関係者などで構成される地域連携推進会議の設置が義務化されたため、この会議が定期的に開催されることにより、施設や利用者に対する地域の理解が促進されることを期待しています。

市内における新規病院開設及び鎌ヶ谷総合病院の増床について

寺本 真理 議員

新規に開設予定の2つの病院の概要を伺います。

1つ目は、医療法人社団寿光会が令和8年12月に軽井沢地区に開設を予定している「軽井沢ひかり病院」で病床数は150床、診療科目は内科、リハビリテーション科を予定

しています。2つ目は医療法人社団貴志会が開設を予定している「(仮称)鎌ヶ谷おひさま病院」で、病床数は199床が配分されていますが、設置場所と診療科目は現在検討中と伺っています。

鎌ヶ谷総合病院の増床の概要について伺います。

鎌ヶ谷総合病院は、平成19年9月に248床で開院し、現在は331床ですが、今回420床へ増床します。増床される内訳は、医療を提供する急性期病床が40床、主に急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する回復期病床が49床となります。

予算編成における重点的に取り組む施策として、行財政改革について伺います。令和7年度予算編成では5億円の財源不足を見込む中、今までの取組が必要となつてくると思いますが、どのような方針で臨むのか伺います。

令和7年度当初予算編成

令和7年度予算編成方針について

小易 和 彦 議員

厳しい状況が見込まれるため、係長職を対象とした緊急的な車座集会を実施して、共通認識を持って予算編成に取り組めるようにするほか、職員提案の実施や経常経費の枠配分において全部局合計で前年度1億円の減など、全庁一丸となった取組を行って

く予定です。また、特別要求枠として行革推進枠を設け、第3次行財政改革推進プラン掲載事業やDX推進事業、市民サービスの向上などに係る事業を対象に要求できるように進めていくこととしています。

概要について伺います。



(※1) WHO：世界保健機関

福太郎アリーナ空調工事に伴い会場の変更となる二十歳の集いについて

後関 俊一 議員

二十歳の集いが会場変更となった理由及び実施方法を伺います。

福太郎アリーナが空調改修工事等に伴い休館するため会場をさらに鎌ヶ谷市民会館に変更して開催することになりました。さらにホールの収容可能人数は一般席で530人のため、本年度の対象者約1千人を約半数に分け、二部制での開催とします。



二十歳の集い

車で来場される場合は、市役所の駐車場を利用いただくよう案内します。

土砂災害防止法(※2)の本市における指定区域について

河内 一朗 議員

新たに土砂災害警戒区域に指定される箇所について伺います。

令和6年8月時点の県からの通知では新たに31箇所の指定が予定されています。土砂災害警戒区域の指定の要件は、崖地の場合、傾斜度30度以上かつ高さが5m以上

上の場所となりますが、指定予定の箇所に居住する市民の反応を伺います。

指定への理解を示す声のほか、2つの基準で一律に指定されることへの疑問の声や指定区域の見直しを求める要望もありました。土砂災害防止法では、都

道府県知事は、市町村長の意見を聞いた上で区域を指定しますが、県に対し、どのような意見を発信しますか。

土砂災害から命を守るという法の趣旨を踏まえつつ、県から意見照会に対しては、安全性の法的基準を満たしているという市民の皆様のお気持ちを酌んだ回答をしたいと考えています。

スポーツ振興について

伊福 幸一 議員

過去の一般質問においてeスポーツの推進を要望しましたが、その後の進捗状況を伺います。

全国の自治体の中には、年齢や障がいの有無などを越えて誰もが参加することができるeスポーツの特性を生か

して、地域活性化に繋がった取組事例がありますが、その件数はまだ少ない状況です。本市としては、eスポーツを取り巻く社会的な情勢を注視しながら、行政としての関わり方を研究していきます。

スケートボード施設の設置については、近隣のスケートボード施設の利用状況等を調査、分析し、公営施設として管理運営する場合の課題や周辺への影響がない場所の確保などについて調査研究をしていきたいと考えています。

市議会キッズページ

子どもたちに市議会を身近に感じてもらうため、「実際にあった市議会ストーリー」や「市議会での話し合い」、「市議会Q&A」などに項目を分けて、わかりやすく紹介しています。市議会ホームページでご案内していますので、ご覧ください。



鎌ヶ谷市の脱炭素の取組について

針貝 和幸 議員

生ごみ処理容器等購入費の補助金の推移を伺います。

令和3年度の補助金額は28万1千円、令和4年度は32万6千円、令和5年度は32万2千600円です。

過去5年間の生ごみ処理容器等購入費補助金の予算額を伺います。

令和5年度までの過去5年間の予算額は、各年度とも32万4千円です。

令和6年度の生ごみ処理容器等購入費補助金の交付決定状況と現在の予算残額を伺います。

令和6年9月10日現在で交付決定額は32万2千400円となり、予算残額は1千600円です。

今年度は、半年しか経過していませんが、生ごみ処理容器等購入費補助金の拡大や



事業系生ごみ処理機への補助金について伺います。

生ごみ処理機は食品ロスの削減に有効な手段の一つであり、社会全体に普及することにより、循環型社会を構築するための廃棄物の減量や資源化につながることから、引き続き調査研究をしていきます。

人口増加策としてのシビックプライドの醸成について

泉川 洋二 議員

シビックプライドの必要性について、市の考えを伺います。

シビックプライドは、鎌ヶ谷市総合基本計画の基本構想における基本理念である「みんなでつくるふるさと鎌ヶ谷」と同様の考え方であり、市民、事業者、行政が自分たちのまちは自分たちでつくるという姿勢のもと、連携して取り組んでいくうえで重要なものと認識しています。

防災行政無線を「ふるさと」から「きらり鎌ヶ谷」に変更する場合、PTA連絡協議会との調整などの課題を整理する必要がありますが、市役所では、「きらり鎌ヶ谷」を使用すること、市民の皆様の郷土への愛着と連帯感の醸成に有効であるため、できる限り多くの場面で「きらり鎌ヶ谷」の活用を検討していきます。

近年の災害を踏まえた本市の防災対策について

富田 信恵 議員

能登半島地震の被災地に市職員を派遣した経験を踏まえ、力を入れていく取組を伺います。

派遣した職員からは、災害発生から72時間までの急性期において、避難所と救護所が併設することによる混乱等が大きな課題となると報告が

あったことから、令和6年6月に開催した鎌ヶ谷市災害医療検討部会では、病院前に救護所を設置し、トリアージ(※3)を行う体制を検討する方向性が示されました。

個別計画はありませんが、21箇所の指定避難所のうち、小中学校6校では、車椅子対応トイレを含む各10基のマンホールトイレを整備し、その他15箇所の指定避難所では各2基の車椅子トイレを整備しており、備蓄の仮設トイレ25基と合わせて合計305基を確保しているため、内閣府の示す避難所におけるトイレの確保・管理ガイドラインの基準を満たしています。

北千葉道路早期供用に向けて今すべきことについて

伊藤 仁 議員

先般、北千葉道路の事業主体である県の担当者と話した際に、「北千葉道路についての議論は今始まったばかりである。だからこれから走りながら考えていきましょう。」と仰っており、それは、県も市も市民も共に考えながら、今できることを進めるとい

ことだと思えますが、市は、北千葉道路の在り方を議論していくことに、積極的に参加してもらえますか。

様々な意見を踏まえた上で現計画となっていることから、市としては現計画で早期に整備が図られることが有益と考えています。

鎌ヶ谷市パートナーシップ・ファミリーシップ届出制度について

佐藤 剛 議員

鎌ヶ谷市パートナーシップ・ファミリーシップ届出制度の概要を伺います。

パートナーシップ・ファミリーシップ届出証明書やパートナーシップ・ファミリーシップ届出証明カードを交付することで、パートナーシ

ブ関係にある双方及び子または親等が家族として生活する関係を証明するものです。この制度の導入が、社会や市民意識に与える効果について伺います。

関係にある方々の届出を市が尊重し、誰もが大切なパートナーや家族と共に自分らしく暮らしていけるよう市が応援するものです。この制度の導入をきっかけとして、多様なパートナーシップや家族の在り方に対する社会的な理解が深まり、それらの関係性を尊重する取組が広がっていくことを期待しています。

ファイターズ鎌ヶ谷スタジアムの移転報道について

大野 幸一 議員

移転報道があった際、市ではどのように対応したのか伺います。

報道を受けて、幹部職員が登庁し、直ちに球団に報道内容の確認を行いました。球団からは、「ファイターズ鎌ヶ谷スタジアムは建設以来27

年が経過し、老朽化が進んでいることもあり、その対応などは、今後必要となってくるが、現段階において具体的な決定している事項は一切ない」との回答を受けています。

今後の対応を伺います。北海道日本ハムファイターズ及びファイターズ鎌ヶ谷スタジアムの存在は、市の知名度向上や来訪者の増加のほか、観光振興、スポーツ振興産業振興による地域の活性化などを占めています。そのため引き続き球団との連携を深めるとともに、ファイターズの鎌ヶ谷での存続を求めていきます。

松原美子議員の一般質問は、怪我による欠席のため取り下げとなりました

(※2) 土砂災害防止法：土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律
(※3) トリアージ：傷病の状況に応じて治療の優先度を定めること

議案に対する質疑

各会派の代表者が市長の提出 議案に対して、質疑しました

政友会 葛山 繁隆

○議案第1号

問 条例改正の概要と市民への影響を伺います。

答 令和3年9月1日に施行された地方公共団体情報システムの標準化に関する法律に基づき、市の印鑑登録システムを国の標準化に対応させるため、例えば印鑑登録原票の電子化やペーパーレス化を図ること、代理人による印鑑登録申請に際して必要となる委任状への実印の押印を不要とすること、印鑑登録システム標準仕様書に即した条例の文言の修正及び運用などを行います。

○議案第2号

問 現行の被保険者証が廃止される背景を伺います。

答 少子高齢化が急速に進展する状況において、国は社会保障制度を将来にわたって持続可能なものとするために医療分野でのデジタル化を推進することが有効と考え、医療に関するデータを個人や医療機関が活用することができるとして現行の被保険者証を廃止し、マイナ保険証へ移行することとしたものです。マイナ保険証へ移行することのメリットは、データに基づく、よりよい医療が受けられること。手続きなどが高額療養費の限度額を超える支払いが免除されること。マイナポータルで医療費控除の確定申告を簡単にできること。医療現場で働く方の事務負担を軽減できることなどとなります。

また、市民への影響については、代理人による印鑑登録申請の際に添付する委任状に登録する印の押印を必要とされていたものを、標準仕様書に基づき、委任状への押印を不要とすることや、印鑑登録証を亡失した際は、標準仕様書に基づき、一旦登録を廃止した上で、実印を持参して再度登録する必要があることなどがあります。

公明

党 伊福 幸一

○議案第3号

問 条例改正の経緯と概要を伺います。

答 鎌ヶ谷市中央在宅介護支援センターは、市直営の訪問介護事業所として介護保険制度の創設と併せて平成12年度に設置しましたが、その後、介護保険制度が広く一般的に



了したことから本会議において中央在宅介護支援センターを廃止する条例を上程したものです。

○議案第4号

問 公園施設長寿命化事業について、補正予算に計上した経緯と事業概要を伺います。

答 平成25年に国連環境計画の外交会議において水銀による汚染防止を目的とした条約が採択され、令和3年以降は水銀灯の製造や輸出入が禁止されました。そうした中、市の公園の多くは水銀灯を使用していることから、公園施設の脱炭素化を推進するため、水銀灯をLED化する計画を

立憲民主党 河内 一朗

○議案第13号

問 図書館の改修工事及び市民の利便性の向上の具体的な内容を伺います。

答 改修工事の内容は図書館の外壁改修をはじめとして屋上防水、窓などの金属金具の改修、駐車場や進入路の拡張などの外構改修工事を行います。

また、市民の利便性の向上の具体的な内容については、各種工事を行うことで施設の長寿命化を図ることができるとともに、駐車場を14台へ拡張するほか、国道から図書館入り口までの通路を拡幅して歩道の分離を行うことで安全と利便性の向上に寄与するものと考えています。また、休館中にLED照明改修工事やトイレ等改修工事も併せて予定しており、消費電力の削減や脱炭素化に向けた取組の促進を図るとともに、LED照明やトイレの洋式化により明るく快適にご利用いただける環境と市民サービスの向上につながるものと考えています。

未来会 議 伊藤 仁

○議案第18号

問 きらりホール及び中央公民館の指定管理者の指定までのプロセスを伺います。

答 指定管理者の募集に当たっては、本年4月15日から4月22日まで募集要項などの配布を行い、同月24日に応募者説明会と施設見学会を開催したところ、4団体の参加がありました。5月13日から5

決算審査特別委員会

令和5年度鎌ヶ谷市一般会計、3特別会計の歳入歳出決算及び1事業会計決算の認定について審査を行いました。一般会計についての主な審査内容は次のとおりです。

(総括)

問 令和5年度決算の全体の評価を伺います。

答 公約として掲げた未来に希望を持てるまちづくりの実現に向け、一定の成果が上げられ、市のさらなる発展につながる決算になったと考えています。

また、鎌ヶ谷市財政健全化計画に掲げる目標を全てクリアするなど、健全な財政運営を堅持できているが、今後の財政運営は少子高齢化の進展や必要な事業の集中などもあり、改めて改革の視点を持って臨む必要があると考えています。

令和5年度に実施した事業等の評価を伺います。

問 新型コロナウイルス感染症が5類に移行される中、5年ぶりの「鎌ヶ谷市民まつり」の開催や各公共施設の利用者の回復など、社会活動の再開を感じる1年でありました。そのような中、運転免許自主返納者等へのコミュニケーションバス利用支援を開始したこともあり、コミュニケーションバスの利用者が過去最高となったほか令和6年3月に東部児童センターをオープンさせ、社会活動の再開を後押しできる施策を実施することができたと考えています。

また、高校生等医療費助成や多子世帯の学校給食費及び保育料の減免などの子育て支援や、北千葉道路の整備を見通したまちづくりに向けた要

(歳入)

問 都市計画税の使い道等を伺います。

答 都市計画税は、市街化区域内の土地や家屋に対し、課税標準額に税率の0.3%を乗じて課税をしているもので、この使い道は、毎年度、街路や公園、下水道などの都市計画事業の財源及び都市計画事業に係る地方債の償還に充てるなど、市の都市計画事業の推進を図るために使っています。

(歳出)

問 小中学校のLED照明への改修による電気代等の削減の効果を伺います。

答 LED照明の工事を終えた鎌ヶ谷小学校、南部小学校及び鎌ヶ谷中学校の3校の電気の使用量及び料金を前年度の同期と比較すると、LED化による効果を正確に測定することは困難であるが、電気の使用量及び料金のいずれもが減少していることから、一定の効果があつたものと考えられます。

委員長	小易 和彦
副委員長	森 谷 宏
委員	徳 野 涼
委員	矢 崎 悟
委員	寺 本 真 理
委員	後 関 俊 一
委員	葛 山 繁 隆
委員	津 久 井 清 氏
委員	針 貝 和 幸

決算審査特別委員会

令和6年9月会議の審議結果一覧

議案番号等	件 名	審議結果	議案番号等	件 名	審議結果
議案第1号	鎌ヶ谷市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致	議案第15号	鎌ヶ谷消防署改修(建築)工事請負契約の締結について	同 意 全会一致
議案第2号	鎌ヶ谷市国民健康保険条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致	議案第16号	救急自動車の購入について	同 意 全会一致
議案第3号	鎌ヶ谷市総合福祉保健センター設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致	議案第17号	指定管理者の指定について	原案可決 全会一致
議案第4号	令和6年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第3号)	原案可決 全会一致	議案第18号	指定管理者の指定について	原案可決 全会一致
議案第5号	令和6年度鎌ヶ谷市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決 全会一致	議案第19号	鎌ヶ谷市市道路線の認定及び廃止について	原案可決 全会一致
議案第6号	令和6年度鎌ヶ谷市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決 全会一致	議案第20号	千葉県後期高齢者医療広域連合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決 全会一致
議案第7号	令和6年度鎌ヶ谷市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決 全会一致	議案第21号	小学校・中学校教師用教科書及び指導書の購入について(追認)	同 意 全会一致
議案第8号	令和5年度鎌ヶ谷市一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定 全会一致	議案第22号	小学校教師用教科書及び指導書の購入について(追認)	同 意 全会一致
議案第9号	令和5年度鎌ヶ谷市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定 全会一致	同意案第1号	教育長の任命について	同 意 全会一致
議案第10号	令和5年度鎌ヶ谷市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定 全会一致	同意案第2号	教育委員会委員の任命について	同 意 全会一致
議案第11号	令和5年度鎌ヶ谷市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定 全会一致	同意案第3号	教育委員会委員の任命について	同 意 全会一致
議案第12号	令和5年度鎌ヶ谷市下水道事業会計決算の認定について	認 定 全会一致	発議案第1号	義務教育費国庫負担制度の堅持等に関する意見書	原案可決 全会一致
議案第13号	鎌ヶ谷市立図書館外壁等改修(建築)工事請負契約の締結について	同 意 全会一致	陳情6-9-1	「国における2025年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書	採 択 全会一致
議案第14号	市民体育館空調改修工事請負契約の締結について	同 意 全会一致	陳情6-9-2	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する陳情書	採 択 全会一致

*審議の詳細な内容については、11月下旬に市議会ホームページに掲載される会議録をご覧ください。

(お知らせ) 次の議会だよりは、2月15日(土)発行予定です